

川上地区将来計画 夢プラン

みんなの夢をカタチにしよう！



令和4年4月

川上地区のいま みんなの今の思いや気持ちをまとめました

～令和3年11月実施 川上地区住民アンケートの結果から～

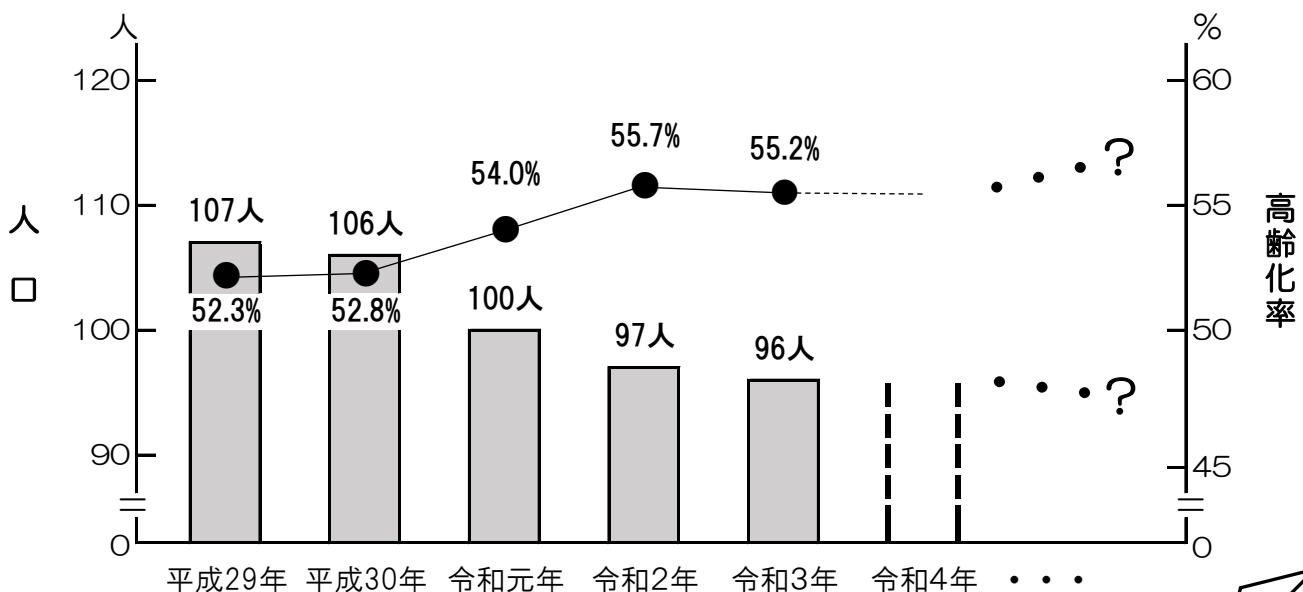
対象者 川上地区にお住いの中学生以上の方 94名

回答者 73名 (回答率77.7%)



- ・ 自家用車に乗れなくなった時の買い物や通院が不安
- ・ 買い物や通院が遠距離
- ・ 高齢で地域の行事や作業への参加が負担
- ・ 災害への備えや避難が心配
- ・ 耕作放棄地が増えている
- ・ 有害鳥獣の被害が拡大している
- ・ これから先の農地や山地の維持管理が心配

川上地区の人口と高齢化率の推移 (各年12月1日時点)



不便

- 草刈りばかりで大変
- 自家用車以外の交通手段が不便
- 買い物や通院が遠距離で不便
- スマホが途切れる
- 光ケーブルがなく、インターネット環境が不安定

- みんな優しく、協力的
- 地域の人々の良さ
- 夜は満天の星空
- ホタルや桜
- 地域の結束力が強い
- ゆめ市場川上がある
- ゆめ農房川上が始動
- 静かな環境
- 自然が豊か
- 空気や水がきれい

誇り 自慢

主なアンケート結果（回答者73名のうち）

川上地区で誇りに思うこと（複数回答）

景観・自然	42人	57.7%	【理由欄】自然環境の良さや、皆さんの人柄、親切さを記入した人が多くいました。
地区内に暮らす人々	20人	27.4%	

不安に思うこと（複数回答）

農地・山地の維持管理（担い手）	38人	52.1%	【理由欄】高齢化に伴う農地や山地の維持管理や有害鳥獣被害、耕作放棄地の増加のほか、買い物や通院が遠いこと、自家用車が運転できなくなった時の移動手段などの不安が書かれていました。
有害鳥獣被害の拡大	34人	46.6%	
日常の買い物が不便	28人	38.4%	
買い物、通院などの移動手段	28人	38.4%	

地域づくり活動に参加したい？

参加したい、機会があったら参加したい	31人	42.5%
参加しようと思わない、あまり参加したくない	20人	27.4%
どちらとも言えない	19人	26.0%

川上地区の未来に向けて

みんなの思いを活かすために
3つの目標をまとめました

目標

①

住み良い地域に ～お年寄りから子どもまで～

私たちの川上地区は、山間地にあり、市の周辺部に位置しています。それゆえに、「あたりまえ」「しかたない」と、あきらめていた『不便さ』は山ほどあります。



これらの『不便さ』を、みんなで知恵を出し、力を合わせて、少しでも解消していきましょう。

解消できない『不便さ』は、逆に、楽しんでみましょう。

今、住んでいる私たち自身が「住み良い」と感じられる川上地域にしていきたいと思います。

目標

②

つながる地域に ～日頃から 万が一の時も～

コロナ禍で行事やイベント自体が少なくなっています。

内容や仕方を工夫して、子どもからお年寄りまでみんなが集え、新しい人でも、地区の外からでも、気軽に参加しやすい交流の場づくりを進めていきましょう。

また、日頃から、ご近所どうしのあいさつを心がけるなど、顔の見える関係づくりも大事です。

いざという時はもちろんのこと、みんなの力で安全・安心に暮らせる地域にしていきたいと思います。

川上地区は、山間地のため、受信できるテレビ局が少ないことやスマホ等の通信が途切れがちになるなどの課題があります。

通信・情報環境が改善され、デジタル技術を活用することで、生活がどのように変わるのかを、みんな考えていきましょう。



目標 ③

守り活かす地域に ～自然や景観 地域産業～

誇るべき自然や景観も、高齢化の進行や空き家の増加などにより、今後の環境整備が難しくなってきます。



これまでの草刈りや水路清掃などできることから取組みを続け、環境の良い地区にしましょう。

また、耕作放棄地や有害鳥獣被害の増加も顕著になっています。自然と農地を積極的に活用できるよう、みんなで仕組みを考えていきましょう。

ここには、拠点となる「川上会館」のほか、「ゆめ市場川上」や「ゆめ農房川上」があります。

地域の場所としていろんな場面で活用していきましょう。

さらに

将来に向けた取組が続くように

夢プランの策定にあたっては、地区のみなさんのアンケート結果をもとに、話し合いを通じて作成しました。

まずは、第1歩を踏み出しましょう。

今後も、このようなアンケートや意見交換の場などを設けて、みなさんの思いを『カタチ』へ、そして『取組み』へと移していきましょう。

今の活動を今後も続けていけるよう、みんなで協力し、出来ることからやっていきましょう。

新しい取組みは、今ある行事の中で実験的に始めたり、小さな規模で試したりしながら、具体的な方法を検討していきましょう。

これからの取組みに応じて、計画も随時見直していきましょう。



川上地区の活動 2022～2023

今の活動を続け、活かそう
できることからやってみよう

時期	事業名 (時期は目安)	住み良い地域に		つながる地域に		守り活かす地域に	
		「不便さ」を改善しよう	今の暮らしを守ろう	人と人のつながり	情報・通信の強化	自然・資源	地域産業の活性化
春	井戸端会議（夜桜）			●		●	
	ゆめ市場川上 周年祭			●			●
	グラウンドゴルフ大会			●			
夏	防災訓練		●	●			
	河川・国道清掃		●			●	
	ふれあいの集い			●			
秋	加茂神社秋祭り			●		●	
	ゆめ市場川上 収穫祭			●			●
冬	スマホ教室の開催	●			●		
通年	ふれあいサロン						
	多面的機能活動		●			●	
	ICT活用検討協議 (山口東京理科大連携事業)	●			●		
	6次産業化検討会議						●
	ゆめ農房川上協議会						●
	地域づくり協議会	話し合う場を設けます。地区で必要なことや取組みの方法など、みんなで考えていきます。この夢プランも、取組みの状況に応じて、随時見直しをしていきます。 新しい事業への取組みは、まずは実験的に試したり、今の事業の一部として実施しながら、具体的な方法を検討していきます。					